

令和8年2月2日

生徒の皆さんへ

宮城県黒川高等学校
校長 長田 晃明

令和7年度 学校評価アンケートについて（報告）

1月に実施しました学校評価アンケート調査について、多くの貴重な意見をいただきました。ありがとうございました。評価の結果がまとまりましたので報告いたします。

1 対象（回収率）：全校生徒（回収率346／374、92.5%）

2 評価段階（左から順次配置）

A そう思う、B 大体そう思う、C あまりそう思わない、D そう思わない

肯定的評価（A+B）が90%以上：◎、80%以上：○、70%未満：△、50%未満：▲

3 評価項目ごとの結果と分析（数値の単位は%）

（1）教育活動全般に関する領域（教育目標、教育計画、施設設備）

No	生徒評価項目 ※は全県共通質問項目	A	B	C	D	A+B	評価	昨年比	R6 A+B
1	あなたは「黒高マイスクール宣言」をよく理解している。	25.7	48.6	19.7	6.1	74.3	—	10.0	64.3
2	学校として、スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている。	30.1	59.2	8.1	2.6	89.3	○	2.4	86.9
3	※黒川高校は地域や伝統などに根ざした特色ある学校作りに取り組んでいる。	30.3	53.2	11.8	4.6	83.5	○	4.9	78.6
14	※有意義な学行事がある。	43.9	42.2	9.0	4.9	86.1	○	-0.2	86.3
16	※部活動は活発に行われている。	56.9	38.2	2.9	2.0	95.1	◎	1.8	93.3
17	部活動では協調性や向上心、規範意識を育てる指導がされている。	41.6	48.0	6.9	3.5	89.6	○	1.4	88.2
18	※校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	29.5	52.9	13.0	4.6	82.4	○	3.2	79.2
20	学校の行事などに保護者の方々がよく参加していると思う。	27.2	46.8	17.6	8.4	74.0	—	6.9	67.1
23	※学校生活は充実している。	45.7	43.6	7.5	3.2	89.3	○	0.4	88.9
25	黒川高校に入学して良かったと思う。	42.2	48.0	6.4	3.5	90.2	◎	3.8	86.4

◆No1『黒高マイスクール宣言』は、「追い求める生徒像」及び「教育方針」が示されています。4分の1の生徒が理解していないというのはとても残念です。あらためてクラス掲示をしてもらいますので、この機会に再確認（認識）するようしてください。

◆No14『有意義な学校行事』については、昨年度とほぼ同様のポイントです。生徒会や実行委員、各団体の生徒の皆さん方の懸命な取組の成果だと思っています。このような経験を大切にし、来年度も学校行事に主体的に取り組んでほしいと思います。

◆No16『部活動』については、9割ほどが肯定的な評価でした。生徒の皆さんが高い志を持ち熱心に取り組んでくれたことの表れであると思います。

◆No20『保護者の学校行事への参加』では、肯定的な評価が昨年度に比べると多くなりましたので次年度以降も保護者の皆さんが学校への理解を深めていただけるよう様々な行事を設定していくたいと思います。

◆No23『学校生活の充実』、No25『入学して良かったと思う』という項目については、皆さんがあなたが充実した高校生活を送るうえで重要な評価項目ととらえています。今年度はいずれも9割程度の肯定的な数値となりました。生徒の皆さんのが充実度・満足度をさらに高められるように、教職員一同が力を合わせて支援していきたいと思います。

(2) 学習活動に関する領域（教育課程、学習指導）

No	生徒評価項目 ※は全県共通質問項目	A	B	C	D	A+B	評価	昨年比	R6 A+B
4	※学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられる授業が行われている。	32.9	54.0	10.7	2.3	86.9	○	4.4	82.5
5	授業は工夫されていて分かりやすい。	37.3	53.8	7.2	1.7	91.1	◎	6.3	84.8
6	以前に比べて学習習慣が身に付いたと思う。	30.6	44.2	17.1	8.1	74.8	—	7.4	67.4
7	自分が分からぬことや、もっと勉強したいこと、進路達成のためにやらなければならないことなどに教員は対応してくれている。	43.4	52.3	2.3	2.0	95.7	◎	3.9	91.8
8	資格取得の指導が充実している。	44.5	47.1	5.2	3.2	91.6	◎	4.2	87.4

◆No4、No5『学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられる授業』を目指して『授業は工夫されて分かりやすい』ものになるように、先生方は研究授業の実施や研修会などへ積極的に参加しています。授業は教員と生徒の両者の努力によって初めてその成果が期待できます。授業内容や家庭での学習方法に疑問が生じた場合は、いつでも質問や相談をしてください。積極的な姿勢が学力向上につながります。

◆No6『学習習慣』については、昨年比7.4ポイントの上昇を得られましたが、他の項目と比較すると十分とは言えません。本校に限りませんが、学年が進行するにつれて学習時間が減っていくという結果が別の調査でも出ています。就職試験を突破できる学力、上級学校への進学に必要な学力を身に付けるためには継続して家庭学習に取り組むことが必要となります。卒業後の進路を見据えて日々の学習活動に取り組んでください。

◆No8『資格取得』は、皆さんのキャリア形成そのものであり、早期の進路決定にも結びつきます。今後も各種事業を活用し外部指導者の支援も仰ぎながら指導を強化・継続していきたいと考えています。

学習活動に関する領域は、昨年と比較し改善傾向にありますが、まだ十分ではありません。いただいた意見を真摯に受け止め改善に努めてまいります。

(3) 生徒指導に関する領域（学校生活、特別指導、教育相談、学校保健）

No	生徒評価項目 ※は全県共通質問項目	A	B	C	D	A+B	評価	昨年比	R6 A+B
9	※挨拶や服装頭髪、マナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	51.7	41.6	4.0	2.6	93.3	◎	1.5	91.8
10	黒高生は挨拶や服装頭髪、マナーなどの基本的生活習慣が身に付いている。	33.8	48.3	11.3	6.6	82.1	○	0.8	81.3
13	※教員やカウンセラーが必要なときに相談に応じる体制ができるいる。	38.7	51.7	6.6	2.9	90.4	◎	2.9	87.5
15	※生徒会活動は活発に行われている。	32.9	48.3	12.7	6.1	81.2	○	2.5	78.7
24	※学校として日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	32.9	53.2	9.8	4.0	86.1	○	9.0	77.1

◆No9『基本的生活習慣の確立に関する指導』は、肯定的な回答が多くその意義、そして指導内容についても皆さんから理解が得られていると考えています。高校3年間は、社会で求められる基本的生活態度や規範意識を身に付ける最後の機会となりますので、今後も高校生活が規則正しく充実したものとなるよう、心がけてください。

◆No13『教育相談』に関しては、定期的にスクールカウンセラーが来校し教育相談を行っています。相談したいことがありますたら是非ご利用ください。

◆No24『いじめ』については、「いじめは絶対に許さない！」を教員間で共通認識し様々な場面で指導しています。早期発見、そして迅速な対応ができる体制を整えるため、アンケートの回数を増やすなど対策を強化していますので、悩んだときは「いじめの実態把握に関するアンケート」の機会に限らず、すぐに相談してください。

(4) 進路指導に関する領域（進学指導、進路指導）

No	生徒評価項目 ※は全県共通質問項目	A	B	C	D	A+B	評価	昨年比	R6 A+B
11	※進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	43.6	51.2	3.2	2.0	94.8	◎	4.8	90.0
12	進路指導に関する面談や情報提供が十分に行われている。	45.1	48.8	4.3	1.7	93.9	◎	1.4	92.5

◆No 11, No12 進路指導部では各学年のガイダンスの他、進路指導室前廊下壁面で、就職や進学などに関する情報の提供を行っています。今後も進路情報の提供の工夫など、皆さんの進路活動のサポートの強化に努めます。生徒の皆さんには、進路を見据えた日々の努力を期待しています。

(5) その他（事務室の対応、情報発信、非常時の避難・連絡方法）

No	生徒評価項目 ※は全県共通質問項目	A	B	C	D	A+B	評価	昨年比	R6 A+B
19	事務室の各種証明書発行に関わる対応は丁寧である。	39.3	54.3	4.3	2.0	93.6	◎	1.8	91.8
21	※学校便りやホームページなどによって、学校の情報は適切に発信されている。	36.1	54.9	6.9	2.0	91.0	◎	1.8	89.2
22	※災害・非常時の避難方法や連絡方法（緊急配信メール）を伝えられている。	39.6	54.3	3.8	2.3	93.9	◎	5.2	88.7

◆No19『事務室の各種証明書発行に関わる対応』については、肯定的評価が9割を超える高い評価をいただきましたが、さらに迅速かつ丁寧な対応を心掛けてまいります。

◆No21『学校ホームページ』については、今後も皆さんのニーズにこたえられるように効果的な情報伝達に努めていきたいと思います。また、ホームページに掲載されるような皆さんの活躍にも大いに期待しています。

◆No22『災害・非常時の避難方法や連絡方法』については、肯定的評価が9割を超える高い数値となっています。防災訓練などで防災に対する意識の高揚を図っておりますが、災害はいつ・どこで起こるか予測がつきません。ご家庭でも災害時の対応について保護者とお話しいただければと思います。

4 自由記述に関して

◆生徒の皆さんからいただいた回答は、すべての教職員で共有して、できることは改善につなげていきたいと考えています。

5 まとめ

◆今回の調査結果については、前年度と比べても肯定的回答の占める割合が多くありました。このことは、生徒の皆さんのがしっかりと日々の学校生活に取り組んでいる成果だと捉えています。特に、「学校行事」への評価が大きく向上した点は先生方も嬉しく思っています。

また、評価が下がった項目・他に比べ肯定的評価が低い項目については、皆さんの声に耳を傾け、改善・改革につなげていけるように努めます。これからも、「授業評価」や先生方との面談において、『黒川高校をよりよい学校にする意見』を出してほしいと思います。貴重な回答をいただきありがとうございました。

令和8年2月2日

保護者の皆様へ

宮城県黒川高等学校
校長 長田 晃明

令和7年度 学校評価アンケートについて（報告）

1月に実施しました学校評価アンケート調査について、多くの貴重な意見をいただきました。ありがとうございました。評価の結果がまとまりましたので報告いたします。

1 対象（回収率）：全保護者（回収率246／364、67.6%）

2 評価段階（左から順次配置）

A そう思う、B 大体そう思う、C あまりそう思わない、D そう思わない

肯定的評価（A+B）が90%以上：◎、80%以上：○、70%未満：△、50%未満：▲

3 評価項目ごとの結果と分析（数値の単位は%）

（1）教育活動全般に関する領域（教育目標、教育計画、施設設備）

No	保護者評価項目 ※は全県共通質問項目	A	B	C	D	A+B	評価	昨年比	R6 A+B
1	「黒高マイスクール宣言」をよく理解している。	10.2	61.2	22.0	6.5	71.6	—	6.3	65.3
2	学校として、スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている。	10.2	75.6	12.2	2.0	85.8	○	2.4	83.4
3	※黒川高校は地域や伝統などに根ざした特色ある学校作りに取り組んでいる。	15.4	61.8	21.1	1.6	77.2	—	-6.6	83.8
14	※有意義な学校行事がある。	21.5	67.5	9.8	1.2	89.0	○	0.6	88.3
16	※部活動は活発に行われている。	25.2	61.4	11.8	1.6	86.6	○	0.1	86.5
17	部活動では協調性や向上心、規範意識を育てる指導がされている。	19.1	57.3	20.3	3.3	76.4	—	-2.9	79.3
18	※校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	8.9	64.6	23.2	3.3	73.5	—	0.9	72.6
20	PTA活動は活発に行われている。	10.6	68.7	19.5	1.6	79.3	—	-0.5	79.8
23	※お子さんの学校生活は充実している。	37.8	50.0	9.3	2.8	87.8	○	0.9	86.9
25	黒川高校に入学させて良かった。	39.0	51.2	7.7	2.0	90.2	◎	-0.4	90.6

◆No1『黒高マイスクール宣言』については、10年後の社会で活躍できる生徒を育成する方針を示しています。昨年度の評価内容を受けて、様々な場面で、説明の機会を設けてきましたが、さらに周知していただけるよう機会を増やしていきたいと考えています。

◆No16『部活動』については、肯定的な評価を多くいただいている。保護者の皆様にご理解とご協力をいただき、生徒が熱心に取り組んでいる結果であると考えます。企業は、運動部に限らず、文化部でもしっかり活動する部で3年間頑張った生徒を求めていました。進学でも粘り強く頑張る力が必要になるため、生徒が学習との両立を図り、さらなる高みを目指して取り組めるよう、支援していきたいと考えます。

◆No20『PTA活動』では肯定的な評価が8割となりました。今後も学校と家庭そして地域を結ぶ重要な活動として、一層の充実を図っていきたいと思います。

◆No23『お子さんの学校生活の充実』及びNo25『入学させてよかったです』については、毎年、生徒の皆さんのが充実した学校生活を送る上で重要な指標としております。今年も肯定的な評価が9割程度となっております。これからも学校生活に対する生徒・保護者の皆さんの満足度をより高められるように取り組んでまいります。

(2) 学習活動に関する領域（教育課程、学習指導）

No	保護者評価項目 ※は全県共通質問項目	A	B	C	D	A+B	評価	昨年比	R6 A+B
4	※学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられる授業が行われている。	10.6	70.7	17.9	0.8	81.3	○	5.6	75.7
5	お子さんは授業の内容を分かっている。	19.1	61.8	17.1	2.0	80.9	○	4.3	76.6
6	お子さんは家庭学習をするようになった。	10.2	29.3	43.5	17.1	39.5	▲	0.7	38.8
7	補充的な学習や発展的な学習、個別指導など個に応じた指導が行われている。	8.1	57.3	31.3	3.3	65.4	△	0.9	64.5
8	資格取得の指導が充実している。	18.7	56.9	22.4	2.0	75.6	—	-0.1	75.7

◆No4、No5『学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられる授業』を実践するため、『わかりやすい授業』を目指して、研究授業や研修会への積極的参加など、授業力向上に向けた取組を行っているところです。また、朝読書に全校で取り組み、落ち着いた雰囲気で授業が開始できる環境を整えています。

◆No6、No7『家庭学習』の項目については、6割以上が「家庭学習が身に付いていない」との回答でした。本校に限りませんが、学年が進行するにつれて学習時間が減っていくという結果が別の調査でも出ています。予習・復習の必要な課外学習なども実施し、就職試験を突破できる学力、上級学校への進学に必要な学力を身につけさせるため、保護者の方々にもご協力をいただきながら一層の習慣付けを図っていきたいと考えています。

◆No8『資格取得』は、生徒のキャリア形成そのものであり、早期の進路決定にも結びついています。また、正しい職業観も身に付き自身の技術・技能向上と資質の向上を図ることができます。今後も各種事業を活用し外部指導者の支援も仰ぎながら指導を強化・継続していきたいと考えています。

(3) 生徒指導に関する領域（学校生活、特別指導、教育相談、学校保健）

No	保護者評価項目 ※は全県共通質問項目	A	B	C	D	A+B	評価	昨年比	R6 A+B
9	※挨拶や服装頭髪、マナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	33.3	58.1	7.3	1.2	91.4	◎	1.3	90.1
10	黒高生は挨拶や服装頭髪、マナーなどの基本的生活習慣が身に付いている。	17.9	64.6	13.8	3.7	82.5	○	0.5	82.0
13	※教員やカウンセラーが必要なときに相談に応じる体制ができるいる。	14.6	65.9	16.7	2.8	80.5	○	1.2	79.3
15	※生徒会活動は活発に行われている。	11.4	67.5	20.3	0.8	78.9	—	3.2	75.7
24	※学校として日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	10.6	58.9	26.4	4.1	69.5	△	-1.7	71.2

◆No9『基本的生活習慣の確立に関する指導』は、肯定的な回答が多く、その意義、そして指導内容についても理解が得られていると考えます。高校3年間は、社会で求められる基本的生活態度や規範意識を身に付ける最後の機会です。保護者の皆様にもこれらのことをご理解いただき、生徒が規則正しく充実した高校生活を送れるようご協力をお願いします。

◆No10『服装・頭髪』については、「頭髪確認」として年数回指導をしています。著しく乱れている生徒はごく少数ながらも、再確認が必要な生徒もいます。身だしなみは、地域社会・企業が高校生を評価する大きな要素です。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

◆No13 教育相談に関しては、定期的にスクールカウンセラーが来校され教育相談を行っております。保護者の皆様も相談したいことがありましたら是非ご利用ください。

◆No24『いじめ』については、「いじめは絶対に許さない！」を共通認識として様々な場面で指導をしています。今年度は、いじめアンケート調査（生徒対象）の回数を増やすなど、組織として実態把握に努め、未然防止、早期発見につながる取り組みをしました。今後も常日頃から保護者の皆様との十分な情報共有を図り、迅速な対応ができる体制を整えていきます。

(4) 進路指導に関する領域（進学指導、進路指導）

	保護者評価項目 ※は全県共通質問項目	A	B	C	D	A+B	評価	昨年比	R6 A+B
11	※進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	22.0	63.8	13.4	0.8	85.8	○	-1.1	86.9
12	進路指導に関する面談や情報提供が十分に行われている。	19.5	63.8	15.4	1.2	83.3	○	1.3	82.0

◆No11 各学年、進路ガイダンスや進路講話などを実施しています。今年度も、富谷市、黒川郡3町村とタイアップし1・2学年を対象に「地域産業説明会」を実施するなど、積極的に外部との連携を図ることができました。

◆No12 進路指導室前廊下壁面で、就職や進学などに関する情報の提供を行っています。今後も進路情報の提供など、生徒の進路活動のサポートの強化に努めます。保護者の皆様には、卒業後のイメージについて早期により具体的に生徒とイメージ共有を進めていただきたいと思います。

(5) その他

No	保護者評価項目 ※は全県共通質問項目	A	B	C	D	A+B	評価	昨年比	R6 A+B
19	事務室の電話や窓口の対応は丁寧である。	26.0	68.7	4.5	0.8	94.7	◎	2.8	91.9
21	※学校便りやホームページなどによって、学校の情報は適切に発信されている。	22.4	62.2	14.2	1.2	84.6	○	-1.4	86.0
22	※災害・非常時の避難方法や連絡方法（緊急配信メール）を伝えられている。	20.7	65.4	12.6	1.2	86.1	○	0.0	86.1

◆No19『事務室の電話や窓口の対応』については、肯定的な評価が9割を超えていました。今後も丁寧な対応を心掛けてまいります。

◆No21『学校ホームページ』は、個人情報などの管理を適切に行いながら、学校生活や各種行事の報告など、随時更新を行い、こまめに情報を発信してまいりました。また、緊急の際は『e メッセージ』による情報発信を継続してまいります。

◆No22『災害・非常時の避難方法や連絡方法』については、大規模災害時における緊急連絡カードを作成し、緊急時における校内・家庭での連携の強化に努めております。また、生徒においては、防災訓練などで防災に対する意識の高揚を図っております。災害はいつ・どこで起こるか予測がつかないことから、ご家庭でも災害時の対応についてお話しいただければと思います。

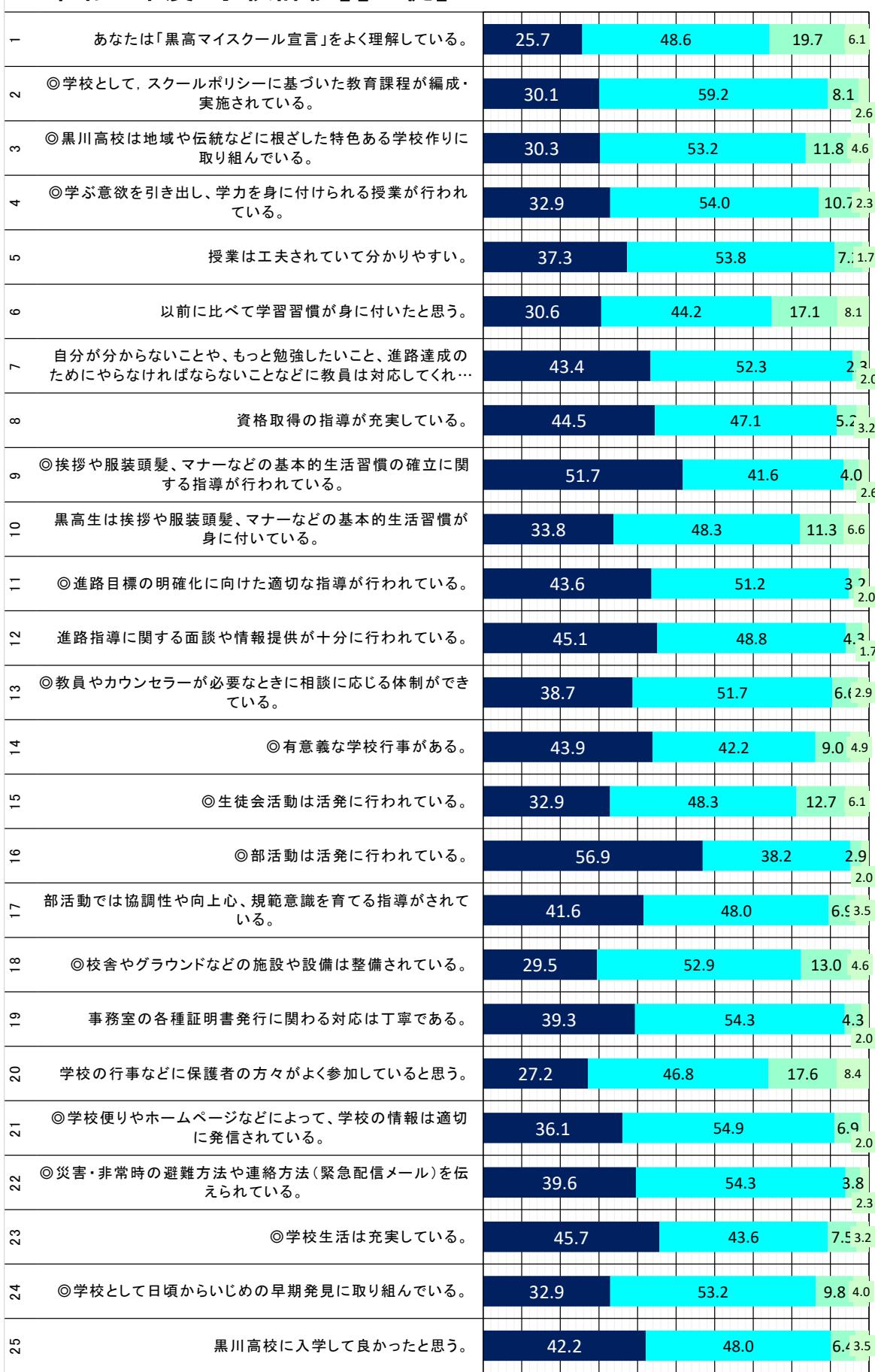
4 自由記述に関して

◆数多くのご意見をいただきましてありがとうございました。いただいたご意見は、すべて管理職が内容を確認し、関係部署や教職員に改善を指示しております。普通科の「総合的な探究の時間」や工業科の「課題研究」などの授業を中心として、将来を見据えたキャリア教育に重点を置いた指導に取り組んでまいります。これからもご意見ご要望がありましたらお伝えいただければ幸いです。

5 まとめ

◆今回の調査結果につきましては、前年度同様各評価項目とも肯定的な回答の占める割合が多く、総合的に本校の教育活動を概ね理解していただいていると捉えています。前年度と比較して評価が下がった項目や他に比べ肯定的評価が低い項目については、いただいた意見を真摯に受け止め、改善に努めてまいります。今回の「学校評価」の結果を踏まえ、次年度以降の取組に反映させてまいります。これまでの伝統を大切にしながら、新しい時代を切り拓き地域に貢献できる人材を育成していきたいと考えています。保護者の皆様には、今後も本校の活動にご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。

●令和7年度「学校評価」【生徒】



◎=全県統一項目

●令和7年度「学校評価」【保護者】

